We support your TRY!
スポーツを通して地域を応援!
OHMIYA SPORTS
オオミヤスポーツ
TEL.0258-38-0038
〒940-0856
長岡市美沢3-469
オオミヤスポーツ
検索

地域スポーツまるごと応援宣言
まるスポ! 長岡版
2018年 冬号 2018年11月30日発行
無料配布
発行／株式会社 生活情報新聞社 〒940-2121 長岡市喜多町386番地
TEL.0258-28-3328 FAX.0258-28-3277 E-mail／info@s-joho.com
発行部数80,000部

Coca-Cola
BOTTLERS JAPAN INC.
長岡のスポーツ振興を応援します

長岡産トップ選手が大活躍 目指せ東京五輪

2020東京五輪出場を目標に奮闘する長岡産のトップアスリートたち。今号ではビーチバレーボール長谷川徳海選手、BMX山口大地選手、女子テニス内藤祐希選手の3名を取材した。

ビーチバレーボール 長谷川徳海 選手
（中越高校出身）

プロの原点は中越バレー部

「日本で開催される世界最高峰のビーチバレーボールイベントが、東京五輪だと思っています。この舞台に僕が立って世界のトップ選手と戦い、勝つ喜びをみなさんと共有したいです」。そう語るのは、ビーチバレーのトッププロである長谷川徳海選手。今年は数々の大会で優勝するなど好調。「高校卒業まで長岡市で育ち、僕の土台は間違いなくここで作られています」という彼の原点をたどるべく、中越高校時代の恩師3人に話を伺った。

「僕を育ててくれた長岡市民のみなさんに恩返しすべく、東京五輪の舞台に立っていたいです」と長谷川徳海選手。

「最近の活躍ぶりを見ると、よく頑張っているなという驚きとともに、チャンスを掴んだんだなと思っています」と語るのは、中越高校2～3年の時の担任だった藤澤麟悟さん（62）。「体も恵まれていて、元気な子でしたね」と当時を振り返る。「途中で挫折もあったかもしれないけど、結婚もして、明るい雰囲気になったというか、ひと皮むけた感じがしますね」。

中越高校の卒業アルバムより。8番が長谷川選手。

ときどきは大会も見に行っているというのは、中越高校1年の時の監督だった吉沼武久さん（75）。当時の長谷川選手の様子を聞くと「アンダーサーブさえまともに入らない子だった」と意外な答え。監督の目から見て、高校時代は目立った選手ではなかったそう。「でも、素直で真面目でいい子でしたよ。顔もイイ男だしね（笑）」。最近では同じくビーチバレー選手でもある奥様と、長岡まで小学生を教えに来てくれるんだとか。

「この年齢まで一線級でよく頑張れているなぁと感心しています」と語るのは、中越高校2～3年の時の監督だった野澤信さん（50）。初めて会った印象を聞くと「当時は坊主頭で、タイガーウッズに似ていました（笑）」。守備より攻撃が得意だったという長谷川選手。「公式戦でも彼ひとりだったかな、下からサーブ打っていたのは（笑）」。ただ、最終的にはスパイクサーブも打てるようになったそう。「本人も自分で、僕は実績がないですからとか口に出しますけれども、ここまでたたき上げてきた意地もあると思いますから、ぜひとも頑張って欲しいですね」。

写真右が長谷川選手。左はペアを組む清水選手。

はせがわ・よしうみ（34歳）。
1984年・長岡市生まれ。友達に誘われて日越小学校6年生より、バレーボールを始める。西中学校、中越高校を経て、中央学院大学に進学。2006年ビーチバレージャパンカレッジで岩井浩二とペアを組み優勝。卒業と同時にビーチバレーに転向。愛媛県競技力向上対策本部所属。日本バレーボール協会強化指定選手。

2018年の主な戦績

◎2018アジア大会・アジア選手権 日本代表
◎マイナビジャパンビーチバレーボールツアー
第2戦東京大会 優勝
◎ジャパンツアー
ガラナ・アンタルチカ杯 優勝
◎清水啓輔選手とのペアで
2018年国内ランキング2位（第9戦終了時）

私たちは、長岡市のスポーツ振興を応援しています

Think Tank For Geotech
OMNI
オムニ技研株式会社
Engineering vibrant environments, constructing.
地盤調査・地盤改良設計・各種土質試験
CAD建築パース・型枠基礎・外構・沈下修正工事設計施工
建設業許可　国土交通大臣（般-27）第21455号
地質調査業登録　国土交通大臣（質30）第2810号
土壌汚染対策法指定調査機関　2018-3-0005
本社／〒940-2128 新潟県長岡市新産東町48番地
TEL:0258-21-0016　FAX:0258-21-0026

本社
ショールームにて
見学予約
受付中!

〈協力〉
LIXIL YKK ap
三協立山株式会社 三協アルミ社

http://www.omnigiken.co.jp
「オムニ技研」は新潟アルビレックスBBのオフィシャルスポンサーです

期待の星

ケガを乗り越え世界を転戦

BMX 山口大地 選手（帝京長岡高校出身）

自転車競技のBMXレースで世界を舞台に活躍している山口大地選手。東京五輪出場を目指して奮闘する姿を取材した。

2008北京五輪から正式種目となった自転車のBMXレース。土で造られた専用のコースに設置された、ジャンプと呼ばれる様々な大きさ・形をした起伏のあるコースを駆け抜ける、エキサイティングな自転車競技だ。

山口選手は2歳から自転車に乗り始め4歳の時にBMXと出会い、7歳から本格的なBMXレースに参加。9歳でジュニアの日本代表として世界選手権に出場し、決勝進出は5回、4度の表彰台を経験。2014年からは活動の場をアメリカに移して多くの大会に出場。2015年にはチャンピオンシップクラスになり、主に海外を転戦している。

迫力満点のレースが繰り広げられるBMX。起伏を乗り越え、競い合う山口大地選手。

その戦績は華々しいものだが、競技の性質上、ケガに見舞われることもしばしば。今年5月のW杯（オランダ大会）で左鎖骨を骨折し、しばらくは治療と基礎トレーニングに励んだ。復帰戦となった8月の男子チャンピオンシップクラスの新潟大会では復活の優勝。だが、9月のW杯アルゼンチン大会では成績が振るわなかった。

「ケガから明けて最初の国際大会で、レベルがつかめない部分がありました。昨年まではW杯で戦っていてイメージできていたと思っていたものが、実は分かっていたつもりだっただけで、今の自分にできているもの、できないものがはっきりしました」と話す。

やまぐち・だいち（20歳）。1998年・小千谷市生まれ。帝京長岡高校～早大スポーツ科学部。日本自転車競技連盟・BMX強化指定選手。

「ケガも多いのですが、けっこう頑丈なほうなので慣れっこですよ」と振り返るが、復帰は容易ではなかった。体重も10kgほど落ち、試合勘が戻らず、目標が曖昧になることもあったという。だが、他の選手の競技動画を見る機会が増え、比較することにより冷静に分析することが習慣化。そして「日常生活において自転車のことを優先的に考える時間が増え、応援してくださる方々への感謝の気持ちも改めて気づかされた」という。

日々の時間の使い方を改めて考え直すことで得たものも数多くあったようだ。練習やトレーニングにおいても、自分の前を他の選手が走っていることを想像しながら練習することが自然と増えたという。

今年8月の新潟大会で見事優勝。

東京五輪に向けての準備は着々と進んでいる。「東京五輪は出たいですが、最終目標ではありません。五輪も世界選手権もW杯も、全部勝ってタイトルを独占したい」と頼もしい。

「世界のトップとの差をできる限り詰めて、『単純に速くなること』を追い求めて、残りあと2年を短いようで長い時間ととらえ、現状の100%が120%になればいい。1日1日着実に進んでいきたい」と話す。

2018年の主な戦績

◎2018年JAPANナショナルチームメンバー

◎JBMFXシリーズ
新潟大会（8月）優勝、秩父大会（10月）優勝、タイ・オープン（11月）4位

BMXの基礎知識

BMXはバイシクル・モトクロスのことで、オートバイのモトクロスの影響を受けてアメリカで誕生した競技。BMXレースは8メートルの高所にあるゲートから最大8人が一斉に坂を駆け下り、大きく起伏のあるコースで高々とジャンプを繰り返し、幾つかの傾斜の付いたコーナー（バーム）を抜けてゴールを目指し、着順で順位が決まる。高いジャンプからの落下や接触などの危険がつきまとうため、フルフェイスヘルメットやゴーグルなど多くの装備を必要とする。それだけにレースは迫力満点。

長岡市民スポーツ応援団 活動報告会を開催

「長岡から世界へ!東京五輪・パラリンピックを目指す長岡産のアスリートを応援しよう」。そんな趣旨のもと、昨年11月に発足したのが〈長岡市民スポーツ応援団〉だ。応援団長は長岡市出身のシドニー五輪競泳銀メダリストの中村真衣さん。『長岡産トップアスリート強化支援』『将来有望な人材発掘・育成』などの事業運営を行うほか、広報活動にも力を入れている。

本年11月に行われた「活動報告会」には、トップアスリートをはじめ競技団体関係者やスポンサー企業など約220人が参加。新潟県のスポーツ関係者からも「団結力は長岡が県内で一番だ」との声が聞かれるほど熱気にあふれた会となった。

長岡産トップアスリートと応援団役員。

Energize Nagaoka with sports
私たちは、長岡のスポーツを応援しています。
※五十音順
長岡市民スポーツ応援団　ゴールド会員

株式会社曙建設 AKEBONO-KENSETSU
株式会社阿部製作所
TRUST
私たちJAは豊かな地域づくりを応援しています! JA越後ながおか
エヌエス アドバンテック株式会社
エヌ エス エレクトロニクス株式会社
株式会社 NSコンピュータサービス
NST Niigata Smile TV
NNC ENGINEERING
NCT エヌ・シィ・ティ
FM-NIIGATA
OHTE PHARMACY CO.LTD 大手薬局
株式会社カーステーション新潟
豊かな調和の取れた社会を作る グリーン産業株式会社
近藤産業株式会社
有限会社 三宝ボーリング工業
株式会社JTB 関東長岡支店
特定医療法人 至誠会 長岡保養園・やすらぎ園
DAIEI PROBIS
大光銀行
第四銀行
高頭不動産株式会社
高野不動産株式会社
中越環境開発株式会社
いい仕事、未来へ 株式会社中越興業
CK 長栄工業株式会社
TeNY
RIBBON MATCH 株式会社東京
人と縁と感謝と 株式会社とっと
株式会社内藤倉吉商店
長岡グランドホテル
一般社団法人 長岡市建設業協会
公益財団法人 長岡市米百俵財団
長岡信用金庫
JSS 長岡スイミングスクール

トップアスリートインタビュー

経験を自信に「一歩を踏み出す勇気」

内藤祐希 選手（附属長岡小・中学校出身）

今年10月にアルゼンチンで開かれた『ユースオリンピック』では、ミックスダブルスで金メダル、ダブルスで銀メダル、シングルスでは第1シードを撃破してのベスト8と大活躍。いよいよ2019年からはトップカテゴリーでの戦いが始まります。

ないとう・ゆうき（17歳）
2001年・長岡市生まれ。附属長岡小学校2年生の時に母親の勧めでテニスを始める。附属長岡中学校を経て、開志国際高校3年。2015年、サイパンの国際ジュニア大会で優勝して世界的な注目を集める。2016年からはジュニアの四大会に出場。2019年からはプロのトップカテゴリーに進む。

早く大坂選手に追いつきたい

ネットプレーや緩急を効かせたプレーが持ち味。最近はサーブ力がつき、守備範囲も広がった。

――ユースオリンピックでは大活躍でした。

「大会で結果を残せてすごくうれしかったです。また、いつもの海外遠征では、テニスだけなので、毎回同じような顔ぶれですけれども、今回は選手村とかあって、他にもたくさんの競技の選手がいて、雰囲気がとても楽しかったですね」

――普段から心がけていることは何ですか？

「大会ではいろんなことをポジティブに考えるようにしています。特に今回はケガ明けの大会で強い選手に勝てたので、すごく自信になりました」

――海外の転戦も多いんですよね。

「だいたい1年の3分の2くらいを海外で過ごしています。日本の大会がある時くらいしか国内にいられません。やっぱり日本にいるときが落ち着きます。ご飯は日本がいちばん美味しいですね（笑）」

――ライバル選手はいますか？

「今は、はっきりライバルという選手はいませんが、早く大坂なおみさんに追いつきたいと思っています。勝負的には、まだまだかなわないけれども、早く同じ舞台で勝負したいです」

9月のユースオリンピックではミックスダブルス優勝、ダブルス準優勝の活躍。

――来年に向けての目標は？

「来年はトップの試合に出て、ランキング100位くらいまで近づけたらいいなと思います。大会に出て、雰囲気を確かめながら経験して上に行けたらいいなと思います」

――そのために必要なものは？

「やっぱり気持ちですね。パワーで押せるのは大坂さんやセリーナ選手くらいだけだと思うので、自分に気合を入れて、苦しい場面でガッツを出していけるようになれば100位以内も見えてくるんじゃないかと思います」

――東京五輪に向けての抱負は？

「いろいろ選考基準がありますが、なるべく早く先輩たちに追いついて、出場できる権利をもらえたらなと思います。五輪がすべてではないけれど、出たいとは思っています」

――応援している長岡のみなさんへ。

「SNSとかいろいろなところで応援してくださっているのも見て感じて感謝しています。（プロとして）来年からがスタートだと思っているので、これまでと同じように応援してもらえたらうれしいです」

2018年の主な戦績

◎全仏オープンジュニア（6月）
シングルス：8強、ダブルス：準優勝
◎ユースオリンピック（10月：アルゼンチン）
ミックスダブルス：金メダル
ダブルス：銀メダル、シングルス：ベスト8

長岡市民スポーツ応援団　ゴールド会員

NAGAOKA TRUCK 長岡トラック株式会社 Nagaoka Truck Co., Ltd.
新潟県トラック協会長岡支部
TOYO TIRES driven to perform
新潟日報社
株式会社新潟ビルサービス
Albirex BB
新潟マツダ自動車株式会社
日精サービス株式会社
日本精機株式会社
原信
BSN Radio & Television
船山株式会社
北越銀行
The New Otani ホテルニューオータニ長岡
Honda Cars 長岡
株式会社マツダモビリティ新潟
株式会社 山崎組
UX 新潟テレビ21
YONEX

長岡市民スポーツ応援団　シルバー会員

青善
朝日酒造株式会社
アベフードサービス
RAKIKAGU
ALPS
安空結商サービス
岩塚製菓
ABLE
株式会社 江口佐五七商店
80.7 FMながおか
株式会社 遠藤米穀
株式会社 大原鉄工所
OHMIYA SPORTS
OMNI
医療法人神谷厚生会 神谷医院
キョーワ
GREENHILL 長岡ゴルフ倶楽部
Coca-Cola BOTTLERS JAPAN INC
KOKUYO
小林石油株式会社
杉本米穀店
株式会社 スミック長岡研子
晴耕舎
株式会社 関川組
DAISHIN
CHUETSU
トミープランニング
長岡カントリー倶楽部
長岡市スポーツ用品専門店組合
DOME
株式会社成田屋電設
AlbirexRC
ろうきん
ALSOK
二幸産業株式会社
N.S.P
株式会社 野上米穀
プラスポートム
ALEC北栄
ホクショク
学校法人北陸学園
株式会社 細貝建築事務所
株式会社 丸富
ミリオンパック
メディアサークル
郵便局
ユニオン ツール株式会社
川清

長岡のスポーツを応援していただける企業・個人会員を募集しています。　[問い合わせ先](公財)長岡市スポーツ協会内 長岡市民スポーツ応援団事務局　TEL.0258-34-2130

58人の選手団が来岡。アオーレ長岡で記念撮影。

Welcome! 豪競泳チーム「ドルフィンズ」 NAGAOKA交流日記

世界の強豪オーストラリア競泳チーム。
長岡市との協定に盛り込まれた4つの国際大会の事前キャンプがいよいよスタートした。

長岡市は2017年「オーストラリア競泳チーム事前キャンプに係る連携協定」をオーストラリア水泳連盟と締結。2020東京五輪&パラリンピックに向け、国内外で行われる国際大会の事前キャンプ地として豪選手団を受け入れ、長岡市民との交流事業などに積極的に取り組んでいる。

オーストラリアは、長岡市出身の中村真衣さんが2000年シドニーオリンピックで銀メダルを獲得した思い出の地。そうした縁から、中村真衣さんに長岡市スポーツ親善大使として、また長岡市民スポーツ応援団団長として、交流事業において多大な協力とバックアップをもらっている。

今年度は8月に東京辰巳国際水泳場で行われたパンパシフィック水泳選手権に合わせ、7月29日から8月6日まで選手団を受け入れ、練習の合い間を見て複数の交流事業を開催した。9月にはパラリンピックの競泳チームや飛込チームも長岡で合宿。10月には豪ブルーマウンテンズ市の水泳クラブも合宿を実施するなど、五輪の枠を超えた幅広い市民レベルの交流活動も行われている。

パンパシフィック水泳選手権事前キャンプ

7月29日(日)
8月9日から東京で開催されるパンパシフィック選手権に向けて、総勢58人(うち選手28人)の豪選手団が長岡市に到着。期待と興奮に包まれた来岡となりました。

磯田市長が長岡駅で出迎え。

7月30日(月)
本日から1日2回、ダイエープロビスフェニックスプール(以下DPプール)での練習となりました。地元長岡市の子どもたち約600人の歓迎を受け、選手たちも一人ひとりと握手するなど和やかなムードの中、練習を開始。

DPプールで子どもたちとハイタッチ。

7月31日(火)
豪選手団のコーチと市内のコーチとの間で、指導のレベルアップに向けた意見交換を実施。

豪選手団の役員が市長表敬。

記者会見や市長表敬などが行われ、豪選手団は改めて感謝の意とともに活躍を誓いました。

公開練習では、約3000人もの観覧者が訪れ、サインや写真撮影で交流を深めました。

公開練習を見学した市民と交流する選手たち。

豪コーチと市内ジュニアコーチが意見交換。

また、地元企業の協力により、長岡産食材を味わえる飲食ブース「もぐもぐブース」も設置され、好評でした。

8月2日(木)
本日は長岡大花火。練習後、豪選手団は桟敷で観覧。その迫力に「Amazing!」と大感動。SNSを通じて世界に発信されました。

長岡大花火を満喫する選手団。

8月4日(土)
地元ジュニア選手へのクリニック。豪トップアスリートが次々と率先してプールへ。子どもたち一人ひとりに手取り足取り熱心に指導してくれました。

クリニックには地元ジュニア選手が参加。

トップアスリートが直接指導。

8月6日(月)
充実した長岡合宿が終了。9日からのパンパシ選手権のため、東京へと出発しました。ちなみに結果は金メダル8個を含むメダル27個を獲得しました。

長岡市のスポーツを応援しています。
CREATION
株式会社 ワイズ・クリエイション
〈本社〉〒940-0821長岡市栖吉町988-12
Tel0258-35-3525 Fax0258-86-0006
〈喜多町倉庫・営業所〉
〒940-2121 長岡市喜多町字鎧潟416番地

JSS長岡スイミングスクール
(社)日本スイミングクラブ協会会員
(財)日本水泳連盟加盟
長岡市水泳協会推薦
長岡市宮内町3400番地 TEL.0258−35−0003 http://www.nss-nagaoka.com/

2018ジャパンパラ水泳競技大会事前キャンプ

パラ競泳チームは到着早々に練習開始。

9月18日(火)
22日から開催されるジャパンパラ水泳競技大会に向けて、豪パラ競泳チーム20人(うち選手14人)が来岡。到着後、DPプールで早速練習。

高見副市長が歓迎のあいさつ。

9月19日(水)
本日は1日2回の練習。また、市内のパラ水泳の選手やコーチらと交流しました。

9月20日(木)
午前の練習終了後、東京へ出発。9月22日から横浜で行われた大会の結果は、16種目で優勝(大会新もあり)という大活躍でした。

長岡のパラ水泳関係者と交流。

今後のキャンプ予定

◎世界水泳選手権(7/21~28)
2019年7月6日~17日
◎東京オリンピック(7/25~8/2)
2020年7月8日~20日
◎東京パラリンピック(8/26~9/5)
2020年8月8日~20日

豪競泳チームとの縁から生まれた交流

2020に向け豪飛込チーム長岡視察合宿

9月27日(木)
豪飛込チーム31人(うち選手20人)が事前キャンプ地選定のための視察で来岡。高見副市長が宿泊先を訪問して選手を激励しました。

9月27日(木)~29日(土)
DPプールで行われた練習には、地元「長岡ダイビングクラブ」所属の選手も参加。高難度の練習に刺激を受けました。翌30日には帰国。

茶道・琴・折り紙など日本文化を体験。

豪ブルーマウンテンズ市水泳クラブ長岡合宿

10月4日(木)
豪競泳チームとの交流を知って長岡を訪れたのが豪ブルーマウンテンズ市の民間の水泳クラブ28人(うち中高生16人)。オリパラの強化選手以外の市民交流です。初日は茶道や琴、折り紙など日本文化を体験。JSS長岡で日豪水泳クラブで合同練習も行われました。

10月5日(金)
DPプールで地元の中学生と合同練習。

アオーレのイベントにも参加。

10月6日(土)
本日は米百俵まつりと越後長岡酒の陣に参加。アオーレ長岡で日本酒に酔いしれました。翌日には帰国です。

DPプールで地元選手と合同練習。

JSS長岡を会場に合同練習。

2018年の交流はこれで終了しましたが、2019年は東京五輪・パラリンピックの前年であり、代表選手の選考に向けて大事な大会が続きます。これからもオーストラリアとの交流事業にご注目ください。

まるスポ! 読者プレゼント

■応募方法 ハガキまたはメールに住所・氏名・年齢・職業を明記し、アンケートの回答を書いて下記までお送りください。
■応募締切 [2018年12月26日(水)まで消印有効]
■応募方法
〒940-2121 長岡市喜多町386
「生活情報新聞社
まるスポ! プレゼント係」
メール／info@s-joho.com
◀ケータイからはQRコードでどうぞ

アンケート
①今号で面白いと思った記事とその理由は?
②好きなスポーツは?
③本紙に関するご意見・ご要望をお書きください。
④希望のプレゼント番号

1 T・ジョイ長岡 平日映画観賞券 10名
話題の映画を劇場で。T・ジョイ長岡で使える、平日映画観賞券をプレゼント。
提供:T・ジョイ長岡
長岡市千秋2-1087-1 千秋通り2F ☎0258-21-3190

2 スポーツネイル アシストオイル SNAO 3名
折れ・割れなどスポーツ中の爪トラブルを予防・改善するオイル。説明書付き。
提供:ネイルスタジオA(エース)
長岡市大荒戸町514-3 ☎050-1278-4638(末廣)

私たちは、長岡市のスポーツを応援しています!
高頭不動産株式会社
本社▶長岡市千歳1-3-25 大手支店▶長岡市大手通2-2-1 http://www.takato-f.com
0120-1818-27 高頭不動産 検索

HOME ALSOK が問題解決
お問い合わせください!
0120-29-2413(年中無休24時間対応)
新潟綜合警備保障株式会社
http://www.ngtalsok.co.jp/

長岡市のスポーツ振興を応援しています
山崎組
長岡市民体育館の管理運営を行っています
株式会社山崎組
☎0258-35-7131 山崎組 検索

「加圧トレーニング」で健康な身体へ!
入会キャンペーン実施中!
特別パック
初回登録料 通常価格 13,000円 + 全身トレーニング 1レッスン(約60分) 通常価格5,400円 5回分(27,000円相当)のチケット
40,000円⇒ 27,000円
KAATSU NAGAOKA
☎0258-32-8968 完全予約制
http://kaatsu-nagaoka.com/
長岡市東神田1丁目4-22 ユートピアマンション1F
■午前10時~午後8時40分 ■定休日／日曜
レッスン中は電話に出られないことがあるため、留守電にメッセージをお入れください。
長岡加圧スタジオ

SPORTS TOPICS

新人戦・県高校総体に続いて県3冠
2年ぶり7回目の"春高"出場
長岡商業高校 女子バレーボール部

長岡商業高校女子バレーボール部は、11月に開催された全日本高校選手権県大会の決勝で新潟青陵高校に3－0で勝利。新人戦、県高校総体に続いて県3冠を達成。バレーボール甲子園とも言われる全日本高校選手権(通称『春高バレー』)の切符を手にした。

同部は、本年も高校総体、福井国体(少年女子)と2回の全国大会出場。総体で挙げた1勝はメンタルの強さを大きく育んだようだ。

身長170㌢以上の選手は一人だけ、という長岡商。持ち味は、その粘り強さだ。走る、拾う、レシーブでしぶとく食らいつき、先の決勝でも5点の差をひっくり返し、見事に自分たちの流れを引き寄せ、勝利を収めた。

来年1月に行われる春高バレーでの目標は2勝。「長商らしい粘り強さ」を大舞台で発揮する姿を応援したい。

佐藤監督率いる長岡商業高校女子バレー部。

世界選手権日本代表を目指す
競泳 石崎慶祐 選手(長岡大手高校3年)

福井国体で表彰台の真ん中に立つ石崎選手。

「目標は日本代表に入って東京五輪で活躍すること」。長岡大手高校3年生ながら、すでに世界に目を向けている石崎選手。8月にフィジーで行われた競泳のジュニア・パンパシフィック選手権では、得意とする100m自由形で自己ベストを更新する49秒78で2位、続く200m自由形でも3位。チームで出場したリレー3種目でも3位以内に入り、合計5個のメダルを獲得した。

「100mで高校記録の49秒49に届かなかったのは悔しい」と語るが、国際大会という高いレベルで結果を残せたことは大きな自信になったようだ。9月に行われた福井国体でも100m自由形で

パンパシと国体の結果報告のため磯田市長を訪問。

貫禄の優勝。世界での経験を重ねたことで、勝負強さが増したという。

「シニア代表に入るためには48秒台が必要ですが、遠い数字ではないと思います。まずは安定して49秒台を泳げるようにしたいです」。高校生活も残りわずか。大学への進学も決まっている。次なる目標は来年4月の日本選手権で好成績を残して、世界選手権の代表になることだ。

日本社会人選手権で2位
競泳 林和希 選手(日本水泳振興会)

現在26歳。力強いキックが持ち味。

林和希選手は今年、200m平泳ぎでナショナル標準記録Cを突破。東京五輪を目指す、長岡産トップアスリートだ。9月1日(土)・2日(日)にダイエープロビスフェニックスプールで行われた『第1回日本社会人選手権水泳競技大会』に出場。男子平泳ぎ100mに続いて、200mも2位と健闘した。

「地元の大会だったので優勝できず悔しいです。今後はスタートを課題に、練習も試合と同じ集中力で行い、来年の世界選手権に出られるよう頑張りたいと思います。引き続き応援よろしくお願いします」と悔しさとともに今後の決意を言葉にした。

スポーツ推進条例を可決

長岡市議会は、スポーツを通じたまちづくりや市民の健康増進などを目指し、議員発議の『長岡市スポーツ推進条例』を全会一致で可決。10月8日の体育の日に施行された。スポーツ推進に関する条例は県内初となる。前文ではスポーツを「する人」と「しない人」の二極化が進んでいる現状を課題にあげ、「いつでも・どこでも・だれもが・いつまでも」スポーツに親しむことができる環境づくりが必要だとする。

本会議後、丸山勝総議長、古川原直人副議長、条例制定検討委員会の五井文雄委員長の3人から条例を受け取った磯田市長。

長岡産トップアスリートやアルビBBの活躍、オーストラリア競泳チームの事前キャンプなど、長岡のスポーツ熱は盛り上がりを見せている。みしま体育館で行われた条例施行記念セレモニーで磯田市長は「条例施行はスポーツによるまちづくりに大きく力を発揮し、健康な毎日や競技力の向上につながります」とあいさつ。三島地域のスポーツ少年団の代表は、一層スポーツに打ち込んでいきたいと力強く宣言した。

生涯スポーツを楽しもう!!

インディアカ

『インディアカ』は誰でも簡単にできる生涯スポーツです。コートはバドミントンのコートを使い、ルールはバレーボールに似ています。羽根付きのインディアカボールを片手で打ち合い、3回以内で相手コートに返球できなければ失点。試合は4人対4人で行われ、年齢や性別によってネットの高さが変わるなど、親しみやすいのが特徴です。新潟県インディアカ協会に会員数は1000人弱ですが、うち750人くらいは長岡市の協会に所属というから驚き。市内には38クラブがあるそうです。練習に参加していた坂之井香里さん(23)は「知り合いに誘われて始めました。競技の幅も広く、一緒に練習する人は年齢層が幅広いので、交流するのも楽しいです」と話してくれました。

取材協力／NSCチーム

長岡インディアカ協会 会長 青木隆さん

年間を通じて大会も多く、45歳以上のシニア大会などもあるので、幅広い年齢層の方に参加していただけます。普段からみんなが楽しめるように、試合形式の練習では参加する機会が平等になることを心がけています。慣れると非常に面白いスポーツです。みなさんの参加をお待ちしています。

まるスポ! 長岡版
2018年 冬号
2018年11月30日発行

企画／株式会社エイブルプロモーション
編集／まるごと生活情報 編集部
協力／長岡市・(公財)長岡市スポーツ協会

発行／株式会社生活情報新聞社
〒940-2121 長岡市喜多町386番地
TEL.0258-28-3328 FAX.0258-28-3277

SEKI Bone Set Clinic
関整骨院 ☎0258-27-1222
長岡市北山3-40 http://seki-bs.jp

GOLF FUN NAGAOKA ゴルフファン長岡 検索 ☎0258-86-8181 長岡市下々条2-1358

強豪チーム探訪。

帝京長岡高校
男子バスケットボール部
男子サッカー部

帝京長岡高校男子バスケットボール部。部員は3年生19名、2年生17名、1年生21名。

『一心』を胸に目指すは日本一。

2017年12月の全国高校選手権（ウインターカップ）において、新潟県勢として29年ぶりの全国3位に輝くなど、県内屈指の強豪校として知られる男子バスケットボール部。

柴田勲監督の就任は2010年。3年後から快進撃は始まった。それまでの無名校が8年間で全国大会に計8回出場し、ベスト4以上を4回達成。全国大会の優勝候補に成長を遂げた。

本年11月の県予選では、インターハイを制した開志国際高校に勝利。12月のウインターカップで全国制覇を目指す。「ようやく帝京長岡らしいチームの雰囲気になってきた」と、全国大会を前に手応えを語る柴田監督。スター選手に頼るのではなく、基本的なことをみんながコツコツ粘り強く積み重ねていくことが"らしさ"なのだという。チームの旗に掲げているのが『一心』という言葉。高さやシュート力が相手より劣っていたとしても、心を一つに、声を出して、走って、守って、気持ちを全面に押し出して戦えば突破口は見い出せるという意味だ。

チームとしての理想は「選手たちが自分で自分を鼓舞するような雰囲気を作っていくこと」。"やらされている"ことを"やらなければならないもの"に転換し定着させることを指導者としての任務として捉えている。

「もちろん目標は日本一ですが、目的は人材育成ということを見失わないようにしています」。生徒たちが"帝京長岡高校で良かった"と、笑顔で卒業していってくれれば何より」と同監督。「今どきではない」と自称する厳しい指導の視線の奥は、生徒を愛する優しさにあふれている。

男子バスケットボール部 柴田勲監督
1969年・東京都出身。関東第一高校～国際武道大学卒。1991年より帝京高校非常勤講師。バスケ部アシスタントコーチを15年間務める。2007年に日本航空高校のバスケ部監督。2010年より現職。

『心を美しく勝つ』真摯なゲームを。

男子サッカー部は、11月の全国高校選手権県大会決勝で北越高校に勝利、見事全国大会への切符を手にした。そんなサッカー部を率いているのが、2013年の夏にコーチから昇格した古沢徹監督だ。就任1年目こそ全国大会に出場できたが、2年目は県予選のPK戦で破れてベスト8止まりという結果に終わった。

「型にはめた指導をしていたかもしれません。主体性に乏しい指示待ちの選手を作ることになってしまいました」。変革のきっかけとなったのが、自身の指導者A級ライセンス研修だった。Jリーグの関係者などと話をする中で、高校の3年間だけでなく、将来を見据えた大きな視野での指導を考えられるようになったという。

「まず始めたのが、"3年生が仕事をして、2年生が手伝い、1年生は見て習う"という体制づくり」。1年生に上級生の雑用をさせるのではなく、練習に集中できる環境を与えることがチームの成長につながるという考え方だ。そして2年前から掲げているのが、『心を美しく勝つ』というスローガンだ。

「目先の勝利にとらわれると視野が狭くなってしまう」と古沢監督。「常にジャッジに対して真摯であること」を徹底。実際の試合中でもライン際のジャッジが間違いだった場合、自ら申告してボールを相手に返し、審判を驚かせることもある。そういった部分の"欲"を捨てることにより精神的にも余裕が出る。「卒業後に"帝京長岡サッカー部の選手は間違いないね"と言われる人間を育てたい。社会に出た時のレギュラーになって欲しいですね」。

男子サッカー部 古沢徹監督
1985年・新潟県出身。帝京長岡高校～帝京大学卒。2008年より帝京長岡高校勤務。サッカー部コーチを5年間務める。2013年より現職。2015年JFA指導者公認A級ジェネラル取得。

帝京長岡高校男子サッカー部。部員は3年生22名、2年生30名、1年生29名。全国高校サッカー選手権県大会の優勝を喜ぶ選手たち（11月11日・デンカビッグスワン）。

がんばる子どもたちを応援！

チームのチカラ

まるスポ

NPO法人 長岡ジュニアユースフットボールクラブ

長岡 J.Y.F.C

JYFCは、2001年、①サッカー文化を長岡に根付かせること、②スポーツ・サッカーを通じて成長することという2つの理念に基づき発足。地域スポーツの活性化と青少年の健全育成活動の一翼を担うことのできる「地域一体型クラブ」の先駆けとして、活動の幅を広げています。現在は帝京長岡高校と提携し、小中学生のカテゴリーで全国大会出場多数。

チーム紹介

●カテゴリー／U6(園児)・U12(小学1～6年生)・U15(中学1～3年生)・joias(女子小学1年生～高校生)
※他に社会人のトップチーム、フットサル、Kidsチアリーディング、ウォーキングクラブもあり。
●所属人数／それぞれのカテゴリーに30～40名ずつ、計200名の子どもたちが所属。
●入会条件／上手下手は関係ありません。技術的な部分より「サッカーが好き」という気持ちのほうを大切にしています。 ●問合せ／0258-84-7704

GO! GO! アルビBB

選手が四郎丸小を訪問

熱中！感動！夢づくり教育×アルビBB ながおか夢授業

長岡市をホームタウンに活動しているプロバスケットボールチーム〈新潟アルビレックスBB(以下アルビBB)〉。10月からは3季目のシーズンに入り、連日熱戦を繰り広げている。そんな中で実施されたのが『熱中！感動！夢づくり教育×アルビBB ながおか夢授業』。この企画は、長岡市と連携協定を結んでいるアルビBBが小中学校に選手を派遣し、授業を行うもので、「バスケットボールに関わる取り組みだけではなく、地域の子どもたちとの触れ合いを通して〝ホーム長岡〟を知る、感じる機会としたい」(アルビBB)という趣旨だ。長岡市教育委員会では「子どもたちにとっても、プロ選手に触れ、夢に向かって努力する大切さや、長岡への愛着、誇りに気づく機会としたい」と話す。

夢授業の第1回目が開かれたのは10月31日。会場となった長岡市立四郎丸小学校にはシーズン中にも関わらず、アルビBBのキャプテン・鵜澤潤選手と、長岡出身の石井峻平選手が来校。対象は6年生(74名)で、授業は2時間。前半の『バスケ交流タイム』では、プロの選手を目の前にして生徒たちも大興奮。2対6のゲームでも一生懸命ボールを追いかけながら、プロ選手のプレーに思わず見とれてしまうシーンも。終始、体育館中に大歓声が広がった。

後半は『講話タイム』として、プロ選手になるまでの道のりや「長岡」に対する思いなどを聴いた。参加した子どもからは「プロの選手に初めて会ったけど、とても背が高かった」「いつもやっているバスケと迫力が違った」「将来は人を助ける仕事に就きたいが、あきらめずにがんばろうと思った」などの声が聞かれた。

四郎丸小学校の体育館でバスケのミニゲームやレクリエーションが行われた。

選手たちとのハイタッチで喜ぶ子どもたち。

『夢授業』とは？

長岡市の〝熱中！感動！夢づくり教育〟の一環で、子どもたちに夢を持つことや努力することの大切さ、ふるさと長岡の魅力や誇りを伝えるのが目的。市内の小中学校を対象に、年間5回程度の開催を予定。市と「バスケによる市民協働のまちづくり包括連携協定」を結ぶ新潟アルビレックスBBの選手が講師を務める。

2対6のミニゲームでは、子どもたちと一緒に汗を流した。

夢授業Q&A

Q.どうしたらバスケが上手になれるか？

A.「バスケットだけは、友だちにも先輩後輩にも負けたくないという強い気持ちを持ちながら、TVやビデオでいろんな試合をたくさん見た」(鵜澤選手)。「上手な選手のプレーを見てよくマネをしていた。試合でも同期の選手には絶対負けたくない思いを強く持っていた」(石井選手)。

Q.夢をかなえるために必要なことは？

A.「一生懸命まず自分ががんばる。それと同時に支えてくれている人への感謝を忘れないこと」(鵜澤選手)、「継続していくことが大切。人が見ていないところでもコツコツと積み重ねていけば、必ず結果が自分に返ってくる」(石井選手)。

Q.長岡のイメージは？

A.「花火のまち、すごいよね。信濃川の景色も大好きで、癒しの場所になっています。雪もすごいけど、四季を感じられるとてもいいところ」(鵜澤選手)。「すごく温かいイメージ。地元はやっぱり落ち着きますね。どこよりもご飯が美味しい」(石井選手)

Q.子どもたちにメッセージを。

A.「いろいろな夢や目標に取り組んで、たくさんの人たちへ感謝を忘れずに！」(鵜澤選手)。「みなさん一人ひとり、なりたい自分に必ずなれる。感謝の気持ちを忘れずに、日々、がんばってください！」(石井選手)

◀講話タイムで熱心に質問する子どもたち。

スポーツを通じて長岡市の「多世代健康まちづくり事業」を支援

タニタカフェがアルビBBのオフィシャルカフェに認定

長岡市大手通の〈タニタカフェ〉が、〈アルビBB〉のオフィシャルカフェに認定されました。大型ディスプレーで試合を放映するほか、同チームとコラボした活動量計やオフィシャルグッズを販売。選手の好きな食材を取り入れ、栄養バランスを整えたコラボメニューも提供しています。

また今回の提携では、健康増進プログラム「ながおかタニタ健康くらぶ」を活用した選手の強化にも取り組みます。タニタのプロ仕様の体組成計で計測した選手ごとのデータを基に、パフォーマンス向上に向けた栄養指導を行い、タニタカフェで選手に食事を提供。そこで得た健康管理・食事管理のメソッドは、今後開催の健康セミナーなどで市民にも提供していく予定です。

記者会見には五十嵐圭選手が出席。